

【一般枠】

No.	管内	団体名	提案事業名	事業概要	事業内容	応募回数	第1次審査(適否)				第2次審査(16点満点)						採択(○)	
							①応募書類の整合性	②事業要件への適合性	③団体の適格性	適否	ア合致性(5点)	イ波及性(5点)	ウ具体性(2点)	エ独自性(2点)	オ将来性(1点)	合計(16点)		特記事項
1	鹿角	三ツ矢沢自治会	【クマ対策事業】 限界集落で実現するクマと共生しても豊かな暮らし「三ツ矢沢クマ会議」	平成30年度より「クマ被害防止活動推進地区」としてクマ対策取り組み。 令和3年度に集落の中心部で熊の目撃情報があったため、引き続き住民で集落内周辺の道路等の刈り払いを行うほか、耕作放棄され雑木林になった休耕田の除伐を実施し、緩衝帯の距離を伸ばす。	①道路脇等の刈払い ②緩衝帯の整備 参加者:40人	4	○	○	○	適	4	2	2	1	1	10		○
2	北秋田	大葛地区青若会	【森林環境学習・木育活動】 ・「自然体験学習会」の開催 ・おおくぞフェスタ2022	矢立峠風景林にて、自然散策や矢立峠にまつわる歴史を探访したり、天然秋田杉や広葉樹に触れたりしながら学習する「自然体験学習会」を開催する。また、木に直接触れることのできる木工体験などの木育関連イベント「おおくぞフェスタ2022」を開催し、木育事業を推進する。	①自然体験学習会 ②木工体験イベント 参加者:230人	4 (R3中止)	○	○	○	適	3	5	2	2	1	13		○
3		扇田小学校PTA	【木育活動】 秋田杉製給食トレイ制作事業	5・6年生を対象に親子で大館市の名産である秋田杉の給食トレイを制作することで木育への推進を図る。	①木工体験教室 参加者:186人	1	○	○	○	適	3	4	2	2	1	12		○
4		向黒沢自治会	【クマ対策事業】 ・農・林の一体的管理によるクマ対策事業	クマの出没を防ぐため、農地周りの森林の下刈りや緩衝帯整備等を農地の維持管理活動と連携して行い、農・林の一体的管理でクマ対策を実施する。	①下刈り、緩衝帯整備 ②クマ対策学習会 参加者:118人	2	○	○	○	適	4	5	2	1	1	13		○
5		荒瀬かだまり	【森づくり活動】 露熊プロジェクト	かつて景勝地として知られた露熊山峡で景観や森林を活用した教育・体験活動を実施するとともに、登山道や旧キャンプ場周辺の森林整備を行い、人々が訪れる場所を中心に安全性を確保する。	①下刈り、除伐 ②木材利活用講演会 ③自然観察会 参加者:165人	1	○	○	○	適	4	5	2	1	1	13		○
6		雄和椿川地区熊対策協議会	【クマ対策事業】 熊との共生による安全安心な公園散策、スポーツ、教育活動の創出	地区内に県立中央公園や国際教養大学等の施設があり、年間50万人の県民が利用している。毎年、熊の出没があり、フィールドアスレチックの閉園等の対策を行ってきた。緩衝帯の設置・刈払い、現地調査や講習会を開催し、関係機関が一体となって熊との遭遇回避を図る。	①現地調査・学習会 ②森林整備(緩衝帯整備及び下刈り) ③看板設置等 参加者:300人	3	○	○	○	適	4	5	2	1	1	13		○
7	秋田	もっと森山をもりあげ隊	【森林環境教育】 みんなが楽しめる触れあいと健康の森作り～森山の環境保全活動を推進し、地域活性化の一助とする～	児童・中高生・社会人等を対象に自然観察会、簡易な森林整備、講演会を行うことで、森山の歴史や自然の特性を理解し、自然に親しみ、自然環境の大切さを後世に伝える。	①登山道の整備 ②自然観察会等 ③クマ勉強会 参加者:533人	2	○	○	○	適	4	5	2	2	1	14		○
8		MV東北秋田緑の少年団	【森林環境学習】 アクティブラーニング～感性を磨く秋田の自然を丸ごと体験～	親子を対象に秋田の自然を体験する観察会を行い、観察会を通して五感を磨き、自然を大切に育む。	①自然観察会 参加者50名	1	○	○	○	適	3	4	2		1	10		○
9		秋田県木材青壮年団体連合会	【木育】 秋田県児童・生徒木工工作コンクール	木工工作を通じて、子どもたちの感受性や創造性を養うために児童・生徒を対象とした木工工作コンクールを実施する。また、その活動を通じて木材の利用が森林を守ることにつながることを伝える。	①木工工作コンクール 参加者60名	1	○	○	○	適	3	4	2		1	10		○

No.	管内	団体名	提案事業名	事業概要	事業内容	応募回数	第1次審査(適否)				第2次審査(16点満点)						採択(○)	
							①応募書類の整合性	②事業要件への適合性	③団体の適格性	適否	ア合致性(5点)	イ波及性(5点)	ウ具体性(2点)	エ独自性(2点)	オ将来性(1点)	合計(16点)		特記事項
10		あきた木育応援団 木sodate	【森林環境学習・木育】 木の体験、木に触れる”木(こ)育て”事業	子育て中の親を主体として活動し、秋田の工芸品や秋田杉を材料とした日用品を親子で製作し子どもに使用してもらうことで、幼少期から日常的に工芸品や秋田杉に慣れ親しんでもらう。併せて専門家とともに森林散策を行い、秋田杉とその歴史、秋田の森林環境を深く学ぶことを目指す。	①森林観察会 ②木工体験 ③木のおもちゃ講習会・木づかいワークショップ 参加者90名	1	○	○	○	適	3	4	2	2	1	12		○
11	由利	NPO法人 由利本荘木育推進協会	【木育活動】 鳥海山木のおもちゃ美術館 木育イベント事業	木育おもちゃまつりを開催し、一昨年オープンしたあゆの森公園への記念植樹や、多くの人が集まるイベントを通して木育に親しむ機会を提供する。	①植樹活動 ②木育イベント・ワークショップ 参加者:1,020人	2	○	○	○	適	3	5	2	1	1	12		○
12	雄勝	湯沢雄勝里山の会	【森づくり活動】 天ヶ台親森林整備	天ヶ台をトレッキング等を通じて森林環境学習の場として活用できるよう、コースの選定や整備を行う。	①トレッキングコース現地調査 ②トレッキングコース下刈り、伐採 ③モニタートレッキング体験 参加者:40人	3	○	○	○	適	4	4	2	1	1	12	R2年度は、団体名「国連里山イニシアティブ設立準備室」で実施。団体名変更。	○
一般枠合計																12		

【特別枠】

No.	管内	団体名	提案事業名	事業概要	事業内容	応募回数	第1次審査(適否)				第2次審査(16点満点)						採択(○)	
							①応募書類の整合性	②事業要件への適合性	③団体の適格性	適否	ア合致性(5点)	イ波及性(5点)	ウ具体性(2点)	エ独自性(2点)	オ将来性(1点)	合計(16点)		特記事項
特1	北秋田	秋田県立秋田北鷹高等学校	【特別枠・林業体験活動】 森林ボランティア事業「森林バスターズ」	個人所有山林の森林整備ボランティア事業。旧鷹巣町内で森林整備がされていない森林を対象に、将来、林業への就業を志す3年生有志が間伐をはじめとする森林作業全般を実施する。	①安全管理講習会 ②整備希望山林の現況調査 ③森林整備作業 参加者:227人	13	○	○	○	適	5	4	2	3	1	15	県民提案事業実績・H20～H29、R2～	○
特2	由利	秋田建築学生集団 木匠塾(もくしょうじゅく)	【特別枠・林業体験活動】 過去から学び未来を創る～日本の林業の可能性を広げよう～	植樹、間伐活動や、樹木を利用した遊具の製作、自然を利用した料理などで、自然への関心を深め、大切さを学ぶ。また、秋田の木を扱うことの良さをDIY等を通じ、木の可能性を発信する。	①森林整備(道路整備・伐採) ②植樹活動 ③木工体験 ほか 参加者:87人	7	○	○	○	適	5	5	2	1	1	14	県民提案事業実績・H28～	○
特3		秋田県立仁賀保高等学校	【特別枠・森づくり活動】 木を育て心を育てる植林活動 ～鳥海山霊峰地域への「ブナ」の植林～	地域社会との連携を密にし、開かれた学校づくりを推進し、地域の自然に関心を持ち、人間関係を深めることを目的に、鳥海山への植林や保育作業を行う取組み。	①保育活動(追肥) ②植樹(115本) ③講演会 参加者:260人	12	○	○	○	適	5	5	2	1	1	14	県民提案事業実績・H23～	○
特4	仙北	秋田県立大曲農業高等学校	【特別枠・林業体験活動ほか】 林業の「川上から川下まで」を実践し、林業の本質を楽しく学ぼう!	森林整備から生産・流通・加工に至る一連の流れを学ぶほか、炭焼き実習等の新たな分野を授業に取り入れ実践し、林業・木材産業の就業促進を図ることを目的とした取組み。	①間伐実習 ②木工製作・炭焼き実習 参加者42人	6	○	○	○	適	5	4	2	1	1	13	県民提案事業実績・H29～	○
特5	雄勝	秋田県立羽後高等学校後援会	【特別枠・森林環境学習】 水源の森守り育て隊 ～森林環境を学ぶと共に樹木の活用方法を探ろう～	将来の羽後町を担う人材として地域に貢献する態度を養い、地域の自然を守り育てていくことへの意識の涵養に努めることを目的に、講演会及びキノコ植菌体験を行う。	①講演会 ②下刈り 参加者:250人	5 (7)	○	○	○	適	3	4	2	1	1	11	・～R2までは、下刈り・植樹、学習会 ・応募回数(7)は、「羽後高等学校」で採択(H23～29)その後は後援会で実施	○
											採択合計額						5	